

令和4年度 一宮小学校 総括評価表 ③

自 己 評 価			学校関係者評価	次年度への課題と
重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	評 価	学校関係者の意見
早寝・早起きの習慣や運動習慣・基礎体力が身に付いていない児童がいる。	<p>Ⅲ) 健やかな体の育成</p> <p>① 運動習慣の定着や学校体育を充実し、体力や運動能力の向上に努める。</p> <p>② 早寝・早起き・朝ごはんの習慣の定着を図る。</p> <p>③ 保護者や地域との連携を大切にし、食育や健康に関する学習を充実させる。</p>	<p>評 価 指 標</p> <p>①-1 児童・保護者アンケートによる「運動」の達成率85%以上</p> <p>①-2 体力づくりの練習日数80日以上行う</p> <p>①-3 高学年の体操・水泳・陸上等の大会への練習参加率75%以上</p>	<p>評価指標による達成度</p> <p>①-1 児童 87%, 保護者 77%となり、児童は指標を上回ったが、保護者は指標を下回った。</p> <p>①-2 新型コロナ感染拡大防止の為、日数を減らして実施。</p> <p>①-3 体操・水泳・陸上等の大会への練習参加率は69%となり、指標を下回った。</p>	<p>学校関係者の意見</p> <p>コロナ禍以前に行われていた児童の体育的活動が少しずつ戻ってきているようで、安心した。</p> <p>① 早寝早起き、朝ご飯の習慣については、本来家庭ですべき内容である。しかし現在の社会状況から考えると、必要な内容であろう。朝ご飯・早寝早起きどちらにも課題が残っている。学校と家庭での連携をさらに深めていってほしい。</p> <p>② 本来、家庭で育成すべきところは大きいのだが、基本的な生活習慣の育成について、今後も力を入れて取り組んでほしい。</p> <p>早寝早起き、朝ご飯の結果でのBであるが、その他は、十分達成できている。家庭の問題も多いようなので、家庭との連携に今後期待する。</p>
		<p>活 動 計 画</p> <p>①-1 1年間を通して体力づくりを実施するなど、運動する機会を増やし、運動しようとする意欲や体力の向上を図る。</p> <p>①-2 外遊びを奨励し、運動の習慣づけをはかる。</p> <p>①-3 運動の苦手な児童が、運動しやすい環境を整える。</p> <p>②-1 毎学期に1週間、早寝・早起き週間を設定し学期に1回のさわやかチェックや保健だよりでの啓発を通して、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化と家庭との連携を図る。PTAの会を通じて、早寝・早起き・朝ごはんの大切さを啓発する。</p> <p>②-2 長期休業中に生活習慣をチェックさせ、早寝・早起き・朝ごはんの習慣化を図る。</p> <p>③-1 食育や健康に関する学習の成果を家庭へ知らせる、学習内容が家庭でも生かせるように努め、学習内容を家庭に知らせ、連携を図る。</p> <p>③-2 むし歯の早期治療のための家庭への啓発活動を行う。フッ化物洗口を週1回行う。</p>	<p>総合評価</p> <p>(評定)</p> <p>B</p> <p>(所見)</p> <p>重点目標①については、授業の中で各学年体力向上を図った。低学年についても縦割り班活動などを通して体力向上を図っている。</p> <p>重点目標②については、朝ご飯を食べる児童は指標数値を下回った。早寝早起きについては、児童・保護者ともに意識が低いことは課題である。</p> <p>重点目標③については、様々な教育活動において学年に応じた食育・健康に関する学習が進められた。</p>	

「総合評価」における「評定」の基準 A：十分達成できた, B：概ね達成できた, C：達成できなかった